

I 6月23日 みえ高校生県議会  
事前交流会



# 「みえ高校生県議会」事前交流会 開催概要

今年度、新たな取組として、「みえ高校生県議会」の開催前に、事前交流会を開催し、質問内容のブラッシュアップと生徒間の交流を図りました。全体の場で質問内容の発表と意見交換の後、グループに分かれて議論を行いました。

○日時：平成30年6月23日（土） 13時30分～15時30分

○場所：三重県議会議事堂 全員協議会室、各常任委員会室

○開催スケジュール：

1 開会あいさつ

2 趣旨説明

議員と参加校の生徒、また参加校の生徒同士が意見交換を行うことにより、質問内容のブラッシュアップとともに参加校の生徒同士の交流も図る。

3 自己紹介

4 質問内容の概要説明、質問内容に関する助言、質疑（60分程度）

5 グループ別意見交換（30分程度）

[ 各校の質問内容について議論 ]

## ◆ 参 加 生 徒 一 覧 ◆

1 桑名北高等学校	山口 弘記	成實 彩那	市川 未来	中村 弥生
2 津田学園高等学校	伊藤 璃音	佐藤 さくら子	西山 晃弘	野呂 貴太
3 暁高等学校	田中 公士	村山 瑛大	水谷 友香	田中 碧美
4 四日市南高等学校	川戸 将矢	森 亮	赤嶺 直弥	
5 津高等学校	長谷川 瑞記	的場 優真	湊 哉太	



## ◆ 各校に対する議員からの助言・他校からの質疑 概要 ◆

### 1 桑名北高等学校「県内の学校における道徳教育について」

#### 【議員からの助言】

〈芳野正英 議員〉 具体的な事例を基に、質問を組み立ててもらうと、すごくわかりやすい。コミュニケーション授業の中身を説明し、それを踏まえた形で質問に移っているので、非常に良い形であり、聞いている人もイメージができるような質問の組み立てである。ここは非常に良いと思う。

### 2 三重高等学校「三重県の教育と順位の捉え方について」

#### 【議員からの助言】

〈野村保夫 議員〉 質問は、自分たちでメリットやデメリットの洗い出しがされている。自分たちでアンケートもとって、それを表現しながら質問もされており、良い質問の仕方であるので、あえて直す必要はないのではないか。

### 3 津田学園高等学校「三重県の人口減少に対する取り組みについて」

#### 【議員からの助言】

〈山本里香 委員〉 前回、話を伺ったときから、さらに自分たちの足元のこともしっかり見ながら、人口が増えているところは、なぜ増えたかというところまで考えを広げている。アンケートの内容もとても楽しみにしている。アンケート結果と自分たちの予想とが違う場合もあると思うが、そのときは、また新しく考えて、追加をしていただきたい。上手くまとまっていると思う。

〈芳野正英 委員〉 この質問も大変よくできていると思う。アンケートをとるということは具体的な中身を取り出すことである。三重高校もアンケートをしており、三重県の取組をしっかりと調べている。また、内閣府という国の官庁の情報もしっかりと調べているので、非常に、それぞれのバランスが取れており良いと思う。



るが、考えている具体的な場所があればお聞きしたい。

●回答：四日市南高等学校

例えば、観光地のまわりにある駅を中心に考えている。

○質問：津高等学校

南部地域は交通の利便性に問題があるということについて、14ページの資料を見ると、線路がどちらかというと北部と中部だけで、南部はあまり書いてないようであるが、どう思うか。

●回答：四日市南高等学校

この資料は料金に関する資料だが、他の問題点と絡めながら映写資料を使うこともできるので、検討したいと思う。

## 6 津高等学校「三重県における国際交流の推進」

【議員からの助言】

〈山本里香 議員〉 ALTの方に直接、インタビューをして、話を聞いたことが入ると、数字だけでなくなり、厚みが出てくるように思う。

〈野口 正 議員〉 きちんとまとめていただいている。以前、言った私の思いが大体、書いてあるので問題ない。

## 7 津西高等学校「過疎地域におけるCO<sub>2</sub>削減について」

【議員からの助言】

〈芳野正英 議員〉 これは非常に面白い質問だと思う。地球温暖化を防ぐためにCO<sub>2</sub>を減らす必要がある。日本国内でみると企業はCO<sub>2</sub>の排出量を減らしてきているが、今、問題なのは、各家庭のCO<sub>2</sub>排出量をどう減らしていくかというところで、自動車の利用を減らすという発想はとても的を射ていて良いと思う。

過疎地域というのは、森林が多く、排出しているCO<sub>2</sub>をその市町村別でみると吸収しており、CO<sub>2</sub>の排出量は都会より少ない。そうすると、高齢者は車の運転が難しく、公共交通もなく、不便も増しているという問題意識から、この3つの提案を質問しても良いと思う。このままの論旨で立てても良いと思うが、それならば、要望したいのは、なぜCO<sub>2</sub>を削減しないといけないかという問題点をもう少し深堀りをして質問をされると良いと思う。

議員が議会で質問するのは、皆さんの暮らしが昨日よりも今日、少しでも良くするために、議論をしている。そういう部分で、CO<sub>2</sub>を削減して世の中をどう良く

するのかをもう少し提案をすると質問の深堀りになると思う。

〈田中祐治 議員〉 過疎地域におけるCO<sub>2</sub>削減というのは、面白いと思う。組み立てとして、「地球温暖化について様々な議論が重ねられている」というのは、例えば、温暖化によってどのようなことが発生していて、どのようなことが議論されているのかを入れるとわかりやすくなると思う。

「三重県では、自動車の利用が多い」というのは、本当に多いのかどうか、全国の中で三重県は何番目くらいに多いのか調べて、考えていただきたい。

また、事例を研究して、取組によってこう変わったから、三重県もどうかという考え方があれば、もう少し内容の深まった質問になると思う。

〈芳野正英 議員〉 提案の「バスと荷物を混載する」というのは、とても良い発想をしていると思う。貨客混載という制度で、国土交通省のホームページに事例が出てるので、参考にしてもらうと良いと思う。

#### 【他校からの質疑】

##### ○質問：津高等学校

一つ目の案に「道の駅の商品カタログ」とあるが、自分の住んでいる地域の近くには、道の駅があまりなく、道の駅から届けてもらうことが困難になると思う。三重県に道の駅がどれくらいあり、どこに多くて、どこに少ないか把握しているか。

##### ●回答：津西高等学校

三重県の道の駅の数は18件で、その内10件が南勢地区に位置している。

##### ○質問：三重高等学校

公共発電自転車は、現在、開発されているのか、また、実際に利用されている都道府県や市町村があれば、お答えいただきたい。

##### ●回答：津西高等学校

県では今のところないが、発電自転車をつくっている企業や公共のシェアサイクルをしている自治体はあるので、それを合わせたらどうかということで、この提案をさせていただいた。

##### ●回答：芳野正英 議員

シェアサイクルは、富山市や金沢市で観光客向けに行っている。他に四日市市や松阪市が観光客や駅前の利用者のためにシェアサイクル、レンタサイクルを行っている。

##### ●回答：中瀬古初美 議員

松阪では、レンタサイクルがあり、非常に新しい発想だと思う。駅前で借りて、いろんな場所を回って途中で返却もできる。

○質問：桑名北高等学校

道の駅の商品を「近くの自治体の共同スペースまで輸送」とあるが、自治体の共同スペースとは何か。

●回答：津西高等学校

公民館等を考えている。そこに集まることで、高齢者の方をはじめ、コミュニケーションの場としても発展すれば良いと思っている。

## 8 名張高等学校「高齢者がいきいきと生活していくための交通整備について」

【議員からの助言】

〈木津直樹 議員〉 訪問時よりさらに良くなっていると思う。特に、数字で示している点、地域の声を紹介している点がとてもわかりやすいと思う。

都会で暮らす高齢者も、条件不利地で暮らす高齢者も、お互いが公平平等にいきいきと暮らしていくための人権もあるという内容があると良いと思う。

〈芳野正英 議員〉 過疎地域の公共交通をどうするかという課題は、津西高校と名張高校は同じ問題の視点で、アプローチの視点が違っており、非常に面白いと思う。名張高校は、高齢者のための移動手段をどう確保するかという福祉の視点、津西高校は、CO<sub>2</sub>削減のために、自動車を減らしていくという発想をしている。ぜひ津西高校は、CO<sub>2</sub>削減の部分をもう少し深堀りして、過疎地域に起こるCO<sub>2</sub>削減という部分の視点からこの質問をされると議論が深くなっていくので良いと思う。名張高校は非常に上手くまとめているので、このままで良いと思うが、福祉の視点ならば、ボランティアによる移動の支援やオンデマンド交通というのもある。こういうことを調べて、三重県ではできないかという視点も加えてみると良いと思う。

〈中瀬古初美 議員〉 オンデマンド交通は、三重県でも玉城町が実際、行っており参考になると思うので調べていただくと、より良いものになるのではないかと思う。

【質問内容の概要説明、質問内容に関する助言、質疑の様子】（全員協議会室）



## ◆ グループ別意見交換 ◆

グループ別意見交換では、各校の質問分野ごとに分かれ、質問内容について、さらに議論を深めました。

### ① 環境生活・農林水産分野〔201 委員会室〕



学校名	生徒名	学年
津西高等学校	野口 陽平	2
	小瀬古 圭慶	2
	岩崎 拓	2
名張高等学校	齋竹 渚	2
	杉田 香乃	2
	池田 彩香	2
	川向 彩和	2

三重県議会議員	中瀬古 初美
	木津 直樹

### ② 教育・警察分野〔202 委員会室〕



学校名	生徒名	学年
桑名北高等学校	山口 弘記	3
	成實 彩那	3
	市川 未来	3
	中村 弥生	3
三重高等学校	伊藤 綾香	2
	小林 大輝	2
	伊達 愛菜	2
	村上 心	2

三重県議会議員	芳野 正英
	野村 保夫

③ 総務・地域連携分野、防災・県土整備・企業分野〔301 委員会室〕



学校名	生徒名	学年
津田学園高等学校	伊藤 璃音	2
	佐藤 さくら子	2
	西山 晃弘	2
	野呂 貴太	2
暁高等学校	田中 公士	2
	村山 瑛大	2
	水谷 友香	2
	田中 碧美	2

三重県議会議員	前野 和美
	山本 里香

④ 戦略企画・雇用経済分野〔302 委員会室〕



学校名	生徒名	学年
四日市南高等学校	川戸 将矢	2
	森 亮	2
	赤嶺 直弥	2
津高等学校	長谷川 瑞記	2
	的場 優真	2
	湊 哉太	2

三重県議会議員	野口 正
	倉本 崇弘